

JAPAN CHALLENGER AWARD
in 四條畷

報告書



令和五年度
四條畷市文化祭
競技大会

JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷運営事務局

拝啓 ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

去る11月30日、JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷を盛況のうちに終えることができました。皆さま方には様々なご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

四條畷市民みんなの素敵なプランが、そして、これからの中条畷の子どもたちの未来を作る場として、四條畷市の象徴的なイベントとなることを目的として、本プロジェクトを企画・運営いたしました。

四條畷市に住む／学ぶ／働く仲間が大きな舞台に立ち、自らのビジネスプランを発表することで、それを聞いた四條畷市民一人一人が、自らの夢について考え、自らの夢の実現に向けて一步を踏み出すきっかけをしてもらいたい。

そして、ただのアイデアに終わることなく、熱く強い思いをもった地域起業家をこの四條畷市から生み出したい。そんな思いの中、活動してまいりました。

四條畷高等学校、四條畷学園高等学校の生徒のみなさんをはじめ、夢のすそ野は広がりました。四條畷市市民総合センターの舞台から、JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷が再始動しました。これからも、四條畷市民が起業を感じ、全国へ、世界へ羽ばたく起業家を輩出するために、「JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷」が継続して実施できれば幸いでございます。これからもどうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

令和元年12月 吉日

JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷 運営事務局



JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷



1. 開催概要

■趣旨：地域の課題をビジネスで解決するソーシャルビジネスアイデアを持った起業家たちによるビジネスプランプレゼンテーションと、その夢を応援したい地域の企業とのビジネスマッチングを行い、サポート企業、審査員、参加する観覧者からの投票でグランプリも決定します。

■日時：2019年11月30日（土） 13:00-16:00

■入場料：無料

■参加者：250人

■会場：四條畷市市民総合センター

（大阪府四條畷市中野3丁目5-25）

■主催：JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷実行委員会
(四條畷市、四條畷市商工会、枚方信用金庫)

■共催：一般社団法人ジャパンチャレンジャー・プロジェクト

■後援：総務省、JPX（申請中）

■協賛：枚方信用金庫、株式会社官民連携事業研究所、株式会社ジェイコムウエスト北河内局、堀産業株式会社、面白法人力ヤック、グリッドグループホールディングス株式会社、上村金網工業株式会社

■協力：四條畷市商工会 枚方信用金庫

■参加学校：四條畷高校、四條畷学園高校

■事務局：JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷実行委員会
一般社団法人ジャパンチャレンジャー・プロジェクト

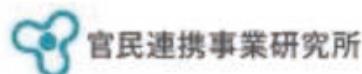


■サポート企業一覧

エ村金網工業株式会社



面白法人
カヤック



官民連携事業研究所

木又工務店



グリットグループホールディングス株式会社

J:COM



堀産業株式会社

ファイナリストのプレゼン内容に賛同いただけた場合、賞への投票とは別に「応援参加権」を行使いただけます。その意思表示として、それぞれのプレゼンテーション後に、「協賛社プラカード」を掲示していただきます。支援内容に関しましては、ご協賛社様に一任いたします。四條畷市の未来を創るプレゼンテーターです。今後四條畷市を中心に活躍する地域起業家を支援、育成する事で、御社のCSV(本業で社会課題解決)・CSR(社会的責任)、地域貢献に役立てていただけますと幸いです。

プレゼンテーション～支援意思表明までの流れ

①プレゼンテーション	ファイナリスト(6名)からプレゼンテーション 各社様には、ステージ前方の協賛社プラカード席にて、プレゼンテーションをご覧いただけます。
②審査員クロストーク	プレゼンテーション終了後には、審査員からの質問を含めたクロストークパートを予定しております。
③支援の意思の問い合わせと表明	司会より、各社様へ支援の意思の有無を問い合わせさせていただきます。支援したいと感じた際は、プラカード(各社様ロゴの記載)を掲出いただきます。※コメントをいただくことはありませんので、気軽に上げください。
④ファイナリストとのマッチング	プラカードを掲出された各社様へ、該当するファイナリストの連絡先を渡しますので、後日ファイナリストへご連絡をお願いします。また、該当ファイナリストへは、各社支援担当者様のご連絡先を共有させていただきます。

支援内容について

ファイナリストへの支援内容については、寄付や出資等の資金的支援の他、各社様の製品やサービスの提供等、CSV・CSR・地域貢献の観点から独自にご検討をお願いします。支援内容が決まりましたら、事務局までご報告をお願いします。決定されました支援内容は、公式HP等で公開を予定しております。

JAPAN CHALLENGER AWARDでは、事前にセミナーを開催しています。

9月7日（土）13時-19時

四條畷市役所 302室 14名

講師 中川直洋（夢を事業に四條畷、ビジネスモデル・収益モデルの作り方）
木戸俊介（ポジティブに生きる）

9月28日（土）13時-15時

四條畷市役所 委員会室 7名

選考会(各自発表)

選考委員 四條畷市商工会事務局長の中川英司さん、
枚方信用金庫忍ヶ丘支店支店長の新屋道幸さん、
大阪を変える100人会議特別顧問の施治安さん、
中川直洋が担当

各参加者のビジネスプランを発表した後、6名を選考決定しました。

10月13日（日）10時-17時

四條畷市役所

講師：中川直洋

内容：ファイナリストのブラッシュアップ

11月12日（火）13時-18時

四條畷市役所

講師：中川直洋

内容：ファイナリストの個別ブラッシュアップ



審査基準

「JAPAN CHALLENGER AWAD」の選考基準に基づいて、一般来場者、審査員によって各ファイナリストの審査を実施。一般来場者得点に審査員得点を加算し、最も高得点を獲得したファイナリスト1名が「グランプリ」、2番目が「準グランプリ」を獲得する。

- ①地域課題の内在化
- ②地域資本への貢献度
- ③公民連携および市民との連携
- ④観客を惹きつけるパフォーマンスか



審査委員



コメント

- ① 白井さん×渡邊さん×施さん ② 兵頭さん×上村審査委員長×新屋さん ③ 寺下さん×渡邊さん×施さん
- ④ 橘さん×上村審査委員長×新屋さん ⑤ 勝山さん×渡邊さん×施さん ⑥ 島田さん×上村審査委員長×新屋さん



JAPAN CHALLENGER AWARD

in 四條畷



2. プログラム

オープニング～四條畷学園高等学校ダンス部～ファイナリスト登場



四條畷学園ダンス部のみなさんによるパフォーマンスがスタートし、曲が終わると同時に、四條畷を盛り上げようと奮闘する6名のファイナリストが登場。

MCのなだぎ武さん、中村恭子さん、審査員紹介、市長挨拶



ステージに登場したのは2人の司会者、吉本興業のなだぎ武さんと松竹芸能の中村恭子さん。大阪ご出身のお二人が今回のイベントを最後まで盛り上げた。続いて、市長がご挨拶され、審査員が登場。

グランプリ 島田丁花さん（地元食材を使った地球と人に優しい食堂）



プレゼンテーション内容紹介

無農薬や有機で作られた野菜などを提供する場を四條畷でつくりたいという提案。

働く女性が増えた時代だからこそ、安心・安全な外食が必要だと考え、ランチ・ディナー・定食を提供する事業プラン。従業員は主婦。

私たちが目指す食堂

- ① 地元の季節の食材を使った。
「地元の農家さんとともに成長する食堂」
- ② 栄養バランスを考えた。
「体に優しい家庭料理を提供する食堂」
- ③ 生産者の想い、食材の効能、お店のレシピを伝える。
「食材～生産者～お客様がつながる食堂」



島田さんが目指す食堂

まばたき 定食とお弁当

(お弁当) (定食)

提供予定の料理

私たちが四條畷で食堂を開きたい想い

- 子どもからお年寄りまで集まる食堂
- 世代間交流のできる地域団欒の場となる食堂



森ノ宮に出店している無添加の定食屋さん

準グランプリ 白井莉奈さん（キッチンカーおにぎり屋で“ごはん”から“幸福”を@四條畷）

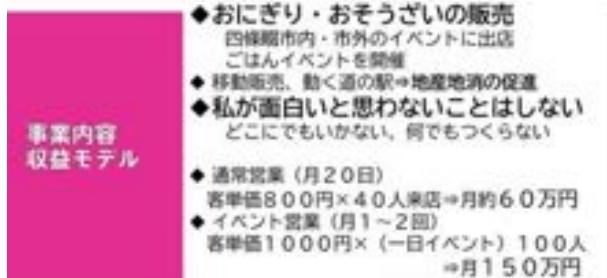


プレゼンテーション内容紹介

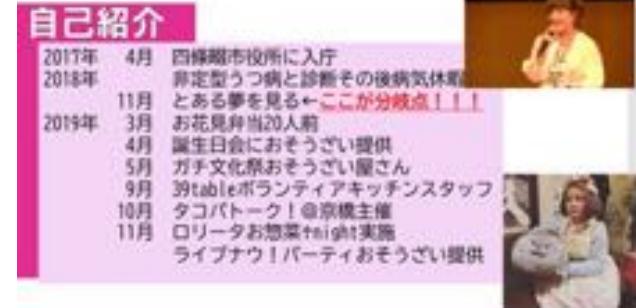
自身が料理を作ることが大好きで、キッチンカーを拠点として食の喜びを多くの人に伝えたい、食事を通じてコミュニケーションの機会を増やしたいという理念を発表。



摂食障害を経験し、ごはんを通して幸せを届けることがミッションに。



キッチンカーおにぎり屋さん
「まるさんかくしかく」を考案。



過去の活動紹介

プレゼンター紹介



兵頭昂樹さん（四條畷を食のテーマパークへ）

YouTubeで四條畷の飲食店を紹介しようというプラン。おいしいものはおいしい、だめなものはだめと素直に伝えたいといきたいと思いを発表。「飲食店には食べ物の味以外にも店員さんの人柄や店内の様子など魅力はたくさんあるので、そういう所も発信してほしい」と審査員からコメントがあげられた。



寺島繁子さん（我等青春、元気で楽しく100歳へ）

戦前、戦後と生きてこられた寺下さん。自身の体験を踏まえ、年を重ねてからの認知症を防ぎ、いつまでも楽しく若々しく、生きていくことを実現したいという事業プラン。



橋美沙さん（畷ブランドの構築について～四條畷を日本一PR力のある街にするために～）

普段デザインのお仕事をしている経験から生まれたアイデアを発表。
商店街をはじめとした地元のお店の集客力をUPさせたいと熱い想いを会場のみなさんに伝えた。



勝山浩二さん（coworking/coleanig space 働くと学ぶが交差する場所）

職場でもなく、家でもないサードプレイスを提案した勝山さん。ただのスペースではなく、学ぶこともできる場所をつくるという事業プラン。現在ブランディングやデザインに関わっている事例も紹介。

四條畷高等学校軽音楽部



四條畷高校軽音楽部のみなさんが
歌を披露しました。

特別プログラム 四條畷高等学校 四條畷学園高等学校 発表



今回のAWARDでは、ファイナリストによるプレゼンだけではなく、四條畷高校と四條畷学園の高校生も「四條畷を盛り上げる事業プラン」を発表しました。

特別企画 東市長と面白法人力ヤック代表柳澤氏の対談・トークセッション



四條畷市東市長と面白法人力ヤック代表の柳澤氏によるトークセッション。
鎌倉に本社を構える力ヤックの事例などを盛り込みながら、これからの四條畷や地方についてお話されました。

過去ファイナリストの今～サンタクライス紹介、グランプリ発表、閉会挨拶、名刺交換会



サンタクライス大試食会

JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷では、来場者のみなさまに、四條畷ブランド構築の一環として「サンタクライス」を企画。当日は合計500食を用意しました。

【協力店舗】

Café Good Daysさん、しのぶが丘珈琲さん



ポスター／チラシ／HP

四條畷市民みんなの素敵なプラン、そして、これから四條畷の子どもたちの未来を作る素敵なかみが集場として、JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷を企画・運営いたしました。スローガンとして、『四條畷市の未来をつくる』ミッションは、『四條畷の課題をビジネスで解決し地方創生を実現する』としました。四條畷市の夢をカタチにする、四條畷市のビジネスコンテストを紹介するにふさわしいポスター、パンフレット、ホームページを作成しました。ポスターは公共施設、サポート企業、関連団体で掲載しました。 JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷は、 JAPAN CHALLENGER AWARDオフィシャルサイトにて情報提供してきました。

■ポスター (A4)



■パンフレット (A4/A3)



NEWS

/ 2019年11月21日 /

JAPAN CHALLENGER AWARD in四條畷開催
まであと1ヶ月！今回の見どころ特集！



JAPAN CHALLENGER AWARD in四條畷開催まであと一ヶ月！

ということで、今回も四條畷市HP「マーケティング部ブログ」に掲載された、「JAPAN CHALLENGER AWARD in四條畷」の見どころまとめ記事をご覗かします！

■ファイナリスト

勝山浩二さん (coworking/coleanig space 働くと学ぶが交差する場所)
白井莉奈さん (キッチンカーおにぎり屋で"ごはん"から"幸福"を@四條畷)
島田丁花さん (地元食材を使った地球と人に優しい食堂)
兵頭昂樹さん (四條畷を食のテーマパークへ)
寺下繁子さん (我等青春、元気で楽しく100歳へ)
橘美沙さん (畷ブランドの構築について~四條畷を日本一PR力のある街にするために~)

■高校生の部 四條畷高等学校、四條畷学園高等学校

■司会 なだぎ武（吉本興業） 中村 恒子（J:COM）

■ゲスト 柳澤大輔

■審査員長 上村一彦（四條畷市商工会会長 上村金網工業株式会社代表取締役）
審査員 渡邊智恵子様 施治安様 新屋道幸様

■選考委員 中川英司（四條畷市商工会事務局長）新屋道幸（枚方信用金庫 忍ヶ丘支店長）
施治安（大阪を変える100人会議特別顧問）

■事務局 四條畷市 産業振興課

■ディレクター 東田一起・奥川季花

■プロデューサー・選出 中川 直洋